

第22回 演劇教育名古屋夏期大学

主催 日本児童劇作の会 / 名古屋市文化振興事業団 [青少年文化センター [アートピア]]
 協賛 愛知児童・青少年舞台芸術協会 後援/愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 愛知芸術文化協会 (ANET)
 協力 (公財)名古屋市文化振興事業団【演劇練習館(アクテノン)】

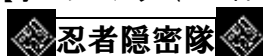
日程と内容

第一日		8月16日(木)
9:45~10:00	受付	(中央のエレベーターで7F第1スタジオにお越しください。)
10:00~10:30	オープニング	忍者隠密隊 演舞, あいさつ, オリエンテーション
10:30~11:50	分科会	(下表「分科会について」をご覧ください。)
11:50~12:00	諸連絡	
12:00~13:00	昼食・休憩	(昼食はご自由にお取りください。)
13:00~16:10	分科会	
16:15~16:30	分科会報告会…C①分科会、一日目の振り返り	(一日目終了後、懇親会の開催を計画しています。どうぞご参加ください。)
第二日		8月17日(金)
9:20~9:40	受付	(中央のエレベーターで7F第1スタジオにお越しください。)
9:40~12:00	分科会	
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~15:25	分科会	(発表準備)
15:30~16:15	分科会報告会…A, C②, D, B分科会	
16:15~16:30	別れのつどい	(閉会)

分科会について

分科会	内 容	担当者
A・B 低学年・高学年の 上演活動	<ul style="list-style-type: none"> 学級づくりに役立つ表現ゲームの紹介 学芸的行事を楽しくする劇活動の実際 【上演体験】 ※ 参加応募者数が多数の場合、A低学年、B高学年の二分科会に分かれて活動します。	中村 俊英 (東京・立教小) 【日本児童劇作の会・事務局長】 花井 美穂 (名古屋・戸笠小) 奥田 亜弓 (名古屋・桃山小) 吉田 七重 (名古屋・千代田橋小) 白根 裕樹 (名古屋・東築地小) 森 喜代孝 (名古屋・天白小) 辻 智子 (名古屋・砂田橋小)
C 表現活動 ワークショップ	16日「身体表現としてのアクション講座」 ・ 「殺陣の動き」から学ぶ安全な舞台づくり 創作編 講 師 忍者隠密隊 17日「幼児・児童のための劇遊び講座」 ・ 幼稚園、保育園、小学校の教室で親む劇遊びの紹介 講 師 林 久博 【日本児童劇作の会・常任委員】成蹊小	林 久博 (武蔵野・成蹊小) 亀山 真由美 (名古屋・中根小) 内田 共乃 (名古屋・広路小) 大川 輝興 (日本児童劇作の会・愛知)
D 脚本づくり	<ul style="list-style-type: none"> 書き下ろし脚本づくり 教科書教材や絵本からの脚本づくり 劇上演のための何でも質問コーナー 	木村たかし 【日本児童劇作の会・常任委員】 小谷 茉莉江 (名古屋・中村小) 石原 清丈 (名古屋・村雲小)

【オープニング(16日10:30~), C分科会(16日午前・午後)のゲスト紹介】



尾張名古屋に結成された忍ノ衆団。名古屋城、テレビ塔などを拠点として忍者による激しいアクションや、秘伝の技を紹介しています。三味線の旋律で繰り広げられる日本文化を集結させた忍者ショーは、国内外のお客様からファミリー層まで幅広く支持されています。

「アクション」の動きは、安全が第一。学芸会、学習発表会等で行う舞台上の交通整理の参考になること請け合いです。



【写真：昨年度の活動の様子】

ゆたかな表現・いきいき劇活動

—子どもの表現を引き出す劇活動の実際—

第22回

期日 平成30年8月16日(木)～17日(金)

会場 名古屋市青少年文化センター(アートピア)

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 TEL052-265-2088

ナディアパーク 7F、8F

演劇教育名古屋夏期大学

名古屋夏期大学は、この度、22年目を迎えます。名古屋市青少年文化センターの引き続きのご支援に対する感謝の気持ちと地元の先生方の演劇教育への熱き気持ちの表れに敬意の気持ちでいっぱいです。

今年度も、昨年度までの実績をもとに、名古屋とその周辺の先生と(公財)名古屋市文化振興事業団が共同で企画され、開催する運びとなりました。何より演劇活動の楽しさを知ってもらうことを目的としながらも単にマニュアルを安易におみやげにしようというのではなく、自らの体験、実習をもとに指導力を高めていこうという精神を大切にして、夏期大学全体を構成しています。近年、運動会での組み体操の内容や指導法など、学校文化に関する話題が頻繁にあがるようになってきました。学芸会、教室での発表会等の文化は、貴重です。西日本唯一の表現教育の会を参加者全員の熱意と工夫とでつくり上げていきましょう。そして、この夏期大学の積み重ねと成果が教育現場に新風を送り込んでいくものと確信しています。初めての方もリピーターの皆さんも、ともに劇活動のこれからをつくりましょう。

この催しが皆さんの間に広がるよう、昨年度より参加費グループ割を設けています。2学期への準備に、また、夏の自主研修としてお気軽にお誘い合わせの上、ご来場ください。多数のご参加をお待ちしております。 日本児童劇作の会 会長 山本 茂男

○ 申し込みについて

◇ 参加費 **二日共通券 6,000円** ※ **すべて「当日精算」**です。

- ・ すべての分科会で一日参加のコース〔16日・17日 各3,000円〕を選択いただけます。C分科会以外は、二日間で完結する内容となっています。できる限り、両日の参加をお奨めいたします。
- ・ 学生の方は、学生証の提示によって、二日共通券3,000円、一日参加コース1,500円で参加いただけます。

・ **グループ割** 同僚、友人との誘い合わせでの参加で、一名様につき **二日共通券(6000円)を4000円に** ※要事前申込

◇ 申し込み方法

- ・ 所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、下記の申込先にメールまたは、FAX、郵送にてお送りください。
- ※ メール送信の場合は、本案内の申込票をメール添付していただくか①氏名 ②フリガナ ③ご住所 ④連絡先電話番号 ⑤勤務先または所属団体 ⑥勤務先住所 ⑦担当学年 ⑧希望分科会・参加日 ⑨参加回数 ⑩通信欄(グループ割希望・受理票送信先等)を送信ください。
- ・ 参加費については、現金を受付にてお支払いください。極力、おつりのないようにご協力ください。
- ・ 申し込まれた方には、折り返し「受理票」をお送りします。
- ・ 「個人情報の保護に関する法律」に基づき、お伺いした個人情報は、演劇教育名古屋夏期大学に関するご連絡のみに使用させていただきます。

◇ 連絡先

申込先

〒467-0807 名古屋市瑞穂区駒場町4-6 **内田 共乃 行 (昭和区 広路小)**

申し込み / 問い合わせ用E-mail アドレス nagoya@gekisaku.com

(FAX・TEL) 052-851-2516

- ・ 動きやすい服装でご参加ください。
- ・ 必ず上記の連絡先 **申込先**にご連絡ください。
- ・ 代理の方の出席はかまいませんが、そのことを至急ご連絡ください。
- ◇ 締切 8月9日(木)〈必着〉それ以後は申込先へ電話でお問い合わせください。
- ◇ 定員 90人 **当日は中央エレベーターで7F「第1スタジオ」の受付へ**



下記の事項について、上記の連絡先にお送りください。

① 氏名 (フリガナ)	② (フリガナ)	③ 住 所	④ 緊急連絡先電話番号
(フリガナ))	〒 -	() - <small>(自宅電話番号や携帯番号欄です。出来る範囲でご協力ください。)</small>
⑤ 勤務先又は所属団体 ()立	⑦ 担当学年など ()担当	⑧ 希望する分科会・参加日 上下の両方の欄に○を A 低学年 ・ B 高学年 ・ C 表現ワーク ・ D 脚本づくり	
⑥ 勤務先住所	両日 ・ 16日のみ ・ 17日のみ		
⑨ これまでの参加回数 ・ 初めて ・ ()回目	⑩ 通信欄 ※ 送信先は、極力、メールの活用にご協力ください。また、その他の問い合わせがございましたら、ご記入ください。 ・ 受理票 送信先 <input type="checkbox"/> 「受理票」メール受信希望 ↓ E-mail アドレス <input type="checkbox"/> 「受理票」郵送で自宅に送付希望 [@] ・ グループ割 <input type="checkbox"/> グループ割希望あり お相手 { }		